

富士電機グループ SNAPSHOT

富士電機グループの歩み

1923 富士電機製造(株)設立

1924 モータの製造開始

鉄鋼会社向けに、転がり軸受けの装備等の特徴とした誘導モータを製造

1927 発電事業へ進出

水車発電機を皮切りに、発電事業を開始

1930 整流器の製造開始

鉄道会社向けに、グラファイト材料を採用した水銀整流器を製造

1953 半導体の製造開始

セレン整流器として半導体の製造を開始

1976 汎用インバータの製造開始

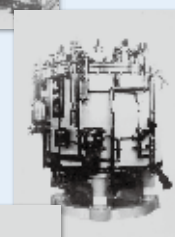
業界に先駆け、一般産業用向けに適用した汎用インバータの製造開始

1989 EIC 統合化制御システムの納入

化学会社向けに、電気制御(E)、計装(流量・圧力・温度)制御(I)、計算機制御(C)を初めて統合化したシステムを納入



発電機



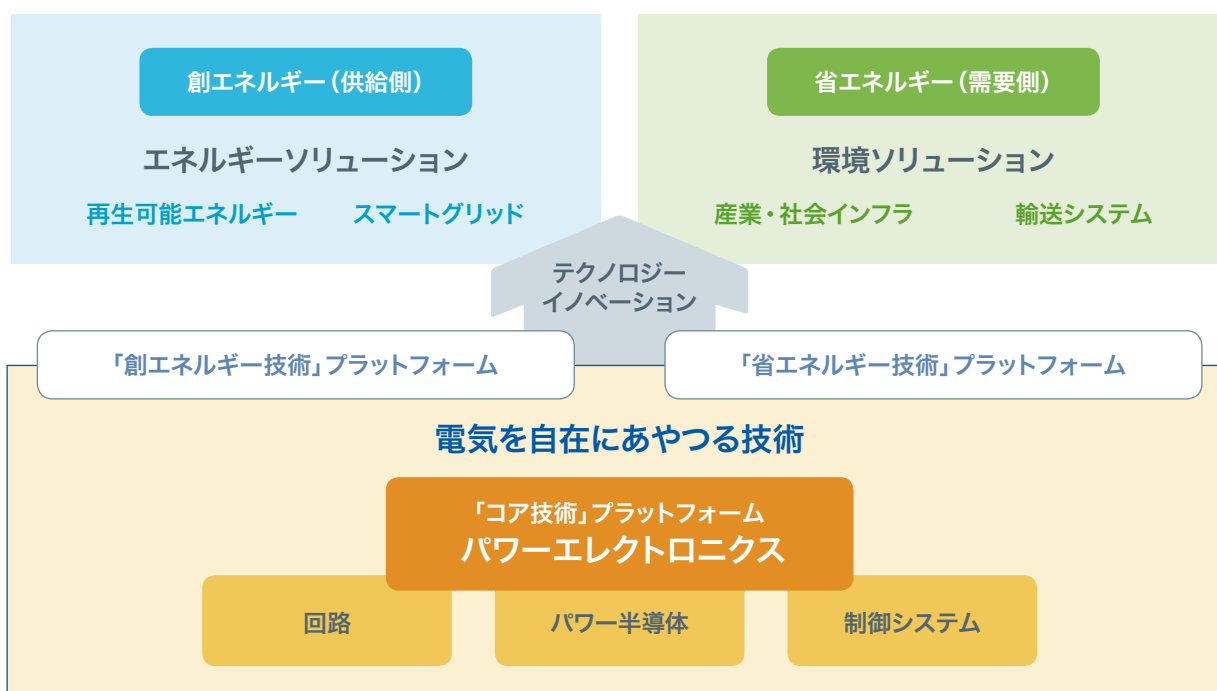
整流器



汎用インバータ

コア技術と目指す方向性

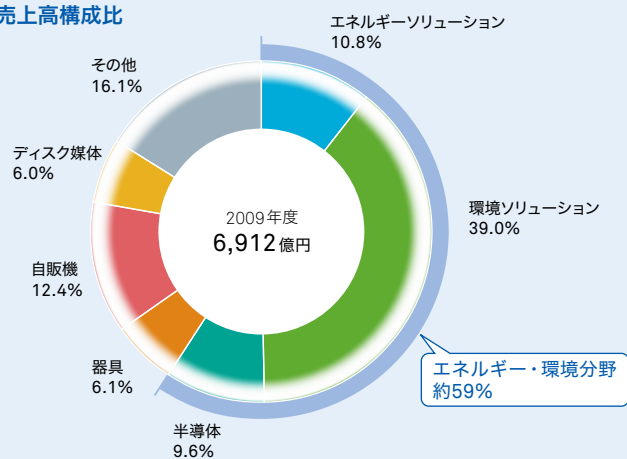
富士電機グループは、「半導体」「回路」「制御」技術の融合による、長年にわたり蓄積してきたコア技術「パワーエレクトロニクス技術」を強みとして、「エネルギー・環境」分野で独自の技術力を発揮していきます。



事業セグメント

「エネルギー・環境」の分野において、パワーエレクトロニクス技術をベースに、最先端、高性能、高品質の製品・サービスを提供する、テクノロジー重視のソリューションビジネスを展開しています。

売上高構成比



ソリューション



エネルギーソリューション

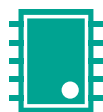
地熱発電、火力発電など発電プラント事業が中心の「グリーンエネルギーソリューション」と、スマートグリッド市場に向け電力安定化、エネルギー最適運用に関連する機器・システムを提供する「グリッドソリューション」を展開しています。



環境ソリューション

工場のCO₂削減に向けた省エネビジネスを展開する「産業ソリューション」、データセンターや店舗などの省エネソリューションを提供する「社会ソリューション」、環境対応車や鉄道向け電機品を提供する「輸送ソリューション」を展開しています。

プロダクト



半導体

小型化、省電力化など市場のニーズに応える革新的なパワー半導体、および感光体を提供しています。



器具

多彩な製品ラインアップで、配線用遮断器や電磁開閉器など省エネや安全に関連する機器を提供しています。



自販機

技術、システム、サービスなど総合的な見地で市場ニーズに対応し、業界一のバリエーションを持つ飲料、食品、物品自動販売機を提供しています。



ディスク媒体

飛躍的な高密度化を実現する大容量磁気記録媒体の製品化を推進し、次世代のニーズにいち早く応えるディスク媒体を提供しています。